

生誕90周年 木路毛五郎展

写真撮影
SNSへの投稿

OK 

(一部展示物を除く)

樺太生まれ、釧路育ちの画家



木路毛五郎《作品名不詳(手袋のある静物)》1973年 油彩・キャンバス 個人蔵

KE
GO
RO
KI
JI
90
th

2026. 9/5(土) ~ 10/18(日)

【開館時間】 10:00~17:00(入館は16:30まで)

【休館日】 毎週月曜日(9/21、10/12を除く)

釧路市立美術館
Kushiro city Museum of Art

〒085-0836 釧路市幣舞町4番28号 Tel 0154-42-6116 Fax 0154-41-8182
E-mail sh-artmuseum@city.kushiro.lg.jp



【観覧料】 一般600(400)円、大学生以下無料

※()内は前売券および10名以上の団体料金。 ※身体障がい者手帳、療育手帳、精神障がい者保健福祉手帳の交付を受けた方および付き添いの方は無料

◎前売券販売所

釧路市生涯学習センター(まなぼと幣舞)、MOOガイド(釧路)、コーチャンフォー釧路店、釧路市民活動センター(わっと)、コーチャンフォー釧路文化ホール

各種
割引

本展での割引について：以下は2名まで100円引き。他の割引との併用不可

◎ SNSフォロー割：当館のX(旧Twitter)アカウントのフォロー画面を受付で提示

◎ チラシ割引：本チラシを受付で提示

【主催】 釧路市民文化展実行委員会、釧路市立美術館、
公益財団法人釧新教育芸術振興基金、釧路新聞社

【後援】 FMくしろ、(一財)釧路市民文化振興財団

【協賛】 アートギャラリー協力会



木路毛五郎(1936-2003)は樺太生まれ、釧路育ちの画家です。本名は須藤慎一。哲学者・キルケゴールの思想に強く共感し、その当て字として雅号を「木路毛五郎」としました。画業においては、美術理論に明るく、観念的な作風から、晩年における日本的な美の模索に至るまで、探求を重ねました。また美術批評、美術教育など多彩な分野で活躍し、文化・社会活動において多くの足跡を残しています。本展では主に大学卒業後〜アメリカ留学前の初期の作品、アメリカ留学の時期を中心に制作され、現代社会における人間疎外をテーマにした〈疎外された人間〉シリーズ、書の筆を用いて線の美しさを追求した〈白い妖精〉シリーズに至る画業を通覧するとともに、美術運動家や批評家としての側面もご紹介します。

主に札幌を拠点とした木路ですが、高校時代を過ごした地であり、その後のアメリカ留学や個展の開催を支えてくれた友人たちのいる釧路を大切にしていました。本展は画家の生誕90周年を記念し、ゆかりの地・釧路で木路毛五郎の美術を振り返ります。

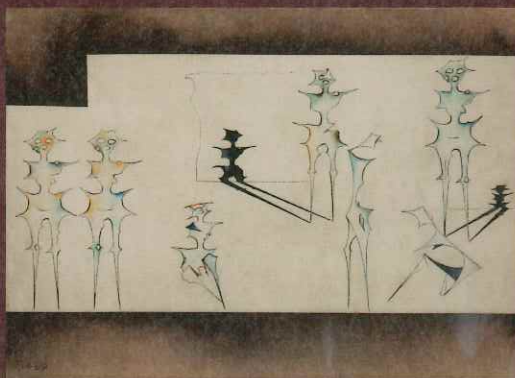
Kegoro Kiji (1936-2003) was a painter born in Karafuto and raised in Kushiro. Inspired by Kierkegaard, he adopted the art name "Kiji Kegoro." His early work was grounded in philosophical thought, and he later pursued Japanese aesthetics. He was also active in art criticism, education, and cultural activities.

This exhibition focuses on his early career, including works made after university and during his time in the United States. Featured are the Dehumanized Man and White Fairy series, along with his activities as an art activist and critic.

Marking the 90th anniversary of his birth, the exhibition reflects on Kegoro's art in Kushiro, a place closely connected to his life.



- 1.《作品名不詳》1958年 油彩・キャンバス 個人蔵
- 2.《胎動》1998年 アクリル絵具・キャンバス 当館蔵
- 3.《虚と実》1970年 油彩・キャンバス 北海道立近代美術館蔵
- 4.《巫山之夢》2002年 アクリル絵具・キャンバス 札幌芸術の森美術館蔵
- 5.《画一化された人間にもドラマはある》1970年 油彩・キャンバス 釧路市教育委員会蔵
- 6.《富士山》制作年不詳 油彩・キャンバス 当館蔵



木路毛五郎 (1936-2003)

1936年樺太生まれ。本名は須藤慎一。幼少期に釧路へ移り住み、高校時代までを主に釧路で過ごす。武蔵野美術大学卒業。1968年に渡米し2度個展を開催。1971年に帰国後は札幌に居を構え、画業のほか、美術評論、美術教育など多彩な分野で活躍した。1999年には釧路で個展を開催。2002年第6回小磯良平大賞展佳作賞。海外ではカナダ、フィンランドで個展を開催した。2003年札幌で逝去。

Kegoro Kiji (1936-2003)

Born in Karafuto in 1936, Kegoro Kiji (real name Shinichi Sudo) grew up in Kushiro and graduated from Musashino Art University. He held two solo exhibitions in the United States during his stay from 1968 to 1971, then built his career in Sapporo as a painter, critic, and educator. He later exhibited in Kushiro, Canada, and Finland, received an Honorable Mention at the 6th Ryohei Koiso Grand Prize Exhibition in 2002, and passed away in Sapporo in 2003.

関連事業のお知らせ

特別講演会

2026年9月5日(土) 14:00-15:00

講師 | 門間仁史氏(北海道立函館美術館学芸課長)

会場 | 釧路市生涯学習センター(まなぼとと常舞)

5Fハイビジョンシアター

※参加料無料・要観覧券(鑑賞済み可) ※事前申込不要

当館学芸員によるギャラリートーク

9月27日(日)、10月11日(日) 14:00~(30分程度)

集合場所 | 美術館ロビー

※参加料無料・要観覧券 ※事前申込不要

釧路市生涯学習センター

まなぼとと常舞
MANABOTTO NUJAMAI 常舞

釧路市立美術館
Kushiro City Museum of Art

〒085-0836 釧路市常舞町4番28号

Tel. 0154-42-6116 Fax. 0154-41-8182

【交通案内】

徒歩 JR 釧路駅から徒歩20分

タクシー JR 釧路駅から約5分

バス くしろバス停留所「釧路三慈会病院」

下車徒歩1分

釧路空港 空港前停留所から約45分、

からバス MOOバスターミナル下車徒歩5分

